



6.15共同宣言 7周年を迎えて 三千里鐵道 理事長 都相太

6.15共同宣言をおとしめてはならない

2000年6月15日の南北共同宣言より、約7年の時間が経過しようとしています。

非武装地帯の鉄道連結事業に、海外同胞として少しでも祖国に寄与しようとして結成された当NPOは、南北両政府に対する資金伝達をはじめとし継続的に6・15記念事業などを行ってきました。

また、昨年は南から北の大地に直接赴き、植樹事業に関わるようになり、質的な転換期に入ってまいりました。

半世紀以上の分断の苦しみから生まれたこの共同宣言を、われわれは育てねばなりません。

共同宣言に対し、当初より無関心と冷笑が、在日の中に少なからず存在したことは事実ですが、その多くは必然的に民族から遠くに去っていくことは現実の示すところではあります。

在日の歴史も100年が経過しようとしています。

在日は「生活者集団」という言葉がよく聞かれるようになりました。

「生活者集団」という言葉のなかに「民族はがし」「アイデンティティー放棄」「帰化促進剤」の憂慮がありはしませんでしょうか。

故郷を追われて以来、在日は生活のために渡日したのであって、元来生活者集団であったはずで、一世たちの誇り高い民族性を全身に維持しながらの生活者集団としての歴史を、われわれは忘れてはいけません。

在日の組織体は、一部執権者の一部有力者の、利益保護団体であってはなりません。

残念なことに、在日の有力組織は自壊と空洞化が予想以上に進行しています。

権力におもねた結果であることは改めて説明することではないでしょう。

在日は朝鮮半島全体を機軸としての視点を構築しなくてはなりません。民族全体の変数であっても、権力構造の変数であってはならないことは言うまでもありません。このことは6.15共同宣言の「在日化」が重要な命題でもあります。

それでは「6.15精神の在日化」とは何なのか。

それは冷戦構造と分断思考の払拭であることは言うまでもありません。

昨年5月17日の民団と総連の和解宣言に期待をしたものの、民団内部の手続き論で粉砕の憂き目に会った事実は、組織指導者の冷戦構造と分断思考を再認識させました。

在日総体の利益のために、他者に対する批判の権利を尊重しながら和解すべきであります。

そのような意味でも、6.15共同宣言の精神を、状況の変化の中で貶めてはなりません。

NPO法人三千里鐵道は

1. 南北両民族の真の和解を目指す統一運動です。
1. 戦禍の悲劇を繰り返さない平和運動です。
1. 分断による膨大なエネルギー浪費をくいとめる環境運動です。
1. 朝鮮半島に連結した在日統合運動です。
1. 統一、平和、環境、統合をめざす実践的で具体的な運動体です。



鐵馬は走りたい・・・

2000年6月15日に発表された6.15共同宣言から7年の歳月が過ぎようとしています。

NPO法人 三千里鉄道は、この間、何よりも分断された南北の鉄道の連結を願い、南北の和解と平和共存、そして各分野における南北交流を願ってきました。

6.15共同宣言が発表されたあと、南北は南北首脳会談(2000年6月)の1カ月後の7月に行われた第1回閣僚級会談で、京義線連結に合意しました。6.15共同宣言の意義を象徴的に体現する事業として開始された京義線と東海北部線の連結事業で、南側は2001年末に南側の区間の工事を完工させましたが、北側工事は遅々として進みませんでした。

そのため南側は2002年8月から北側に資材・装備も提供し、その結果2003年6月、鉄道連結工事は完了しました。それは、私たちの想像をはるかに超える早さだったといえます。

1951年、朝鮮戦争の時に、米軍の爆撃により鉄道が破壊されて分断されて以来50年以上の歳月が流れましたが、ついに列車運転が再開されるものと、私たちの期待は高まるばかりでした。

しかし、下表にあるとおり、これまで政治折衝においては3度にわたり試験運転が合意されたにもかかわらず、いずれも、北側の軍部の同意が得られずに撤回されてきました。

昨年6月に予定された金大中前大統領の平壤訪問は、金大中前大統領の強い希望があったので、京義線を通じて行われるのではないかと期待されました。

そして、その前月の5月25日に試験運転を行うとの南北合意が発表されました。

その合意に基づき、鉄道線路の再点検を行い、試験運転列車の時刻表の交換までしたのですから、今度こそはと誰もが胸を膨らませたのです。

しかしこの時も、北側が、前日になって突然、予定された試験運転を無期延期とするという通知をしました。

FAX一枚の通知であったとのことでした。

私たちはこの事態を理解しようと、様々に思いをめぐらせました。日本の新聞が書き立てるように、北の体制に問題があるのも事実でしょう。先軍政治という名が示すとおり、北側において、政治や経済よりも軍の論理が優先されるというのは、南側や海外同胞の多くの人々にとっても、簡単に理解できるものではありません。

しかし、私たちは分断の歴史と、統一への長い闘いの歴史を学んでたことから忍耐強くなりましたし、平和の定着と相互交流の拡大を求めるという確固とした立場から、ただ、北側を非難する立場は取りませんでした。

半世紀を越える分断と対立の歴史。

朝鮮戦争という、悲惨極まりない同族同士の戦争を経験し、その戦争の後始末も出来ないまま50年以上も、軍事境界線をはさみ、対立してきた南北朝鮮。

そのために南北双方ともが、国家と社会と人々の心の隅々まで軍事化してしまったことをこそ、私たちは決して忘れてはなりません。

南側は確かに、政治制度的民主化は勝ち取りましたが、しかし依然として反共法や国家保安法が残っているのもまた事実なのです。

私たちは、海外同胞として、決して片方の祖国に与することなく、南北を等距離に見ていく姿勢を変えることはありません。

これまでに撤回された南北縦断鉄道の試運転

2004年6月 第9回経済協力 推進委員会	➡	2004年10月 鉄道試験運転合意・2005年開 通式合意(北朝鮮軍部「保障措 置」拒否で撤回)
2005年7月 第10回経済協力 推進委員会	➡	2005年10月 試験運転・年内開通式合意 (北朝鮮軍部「保障措置」拒否で撤回)
2006年5月 鉄道実務接触	➡	2006年5月25日 試験運転のための時刻表など細部 手続で合意(行事前日に北朝鮮が 一方的に「無期延期」を通知し白紙化)
2007年4月 第13回経済協力 推進委員会	➡	2007年5月17日 試験運転合意 ?

今年こそは、本当に走りたい・・・

今年の3月2日、平壤で開催された第20回南北閣僚級会談では、南北を結ぶ鉄道「京義線・東海線」の試運転を、今年前半に行なうことを含めた6項目の共同文書が発表されました。

また、4月22日、平壤で開催された南北経済協力推進委員会第13回会議では、京義線・東海線列車試運転を、5月17日に行うとの内容を含む合意文が採択されました。

合意文では、昨年の南北経済協力推進委員会で既に合意していた、列車試運転の実施を条件に発効する軽工業・地下資源協力事業は6月中に着手し、北朝鮮の地下資源開発に向けた対象地域の現地共同調査も6月中に実施することが盛り込まれています。これは、開城工団に次ぐ大規模な南北協力事業となるでしょう。

しかし、試験運転に向けた軍事保障問題は、昨年同様に課題を残しており、5月初旬に予定されている軍事実務接触において合意が得られるかどうか焦点となっているといえます。



～ 都羅山駅まで運行している『統一列車』～



～ 今も残る旧東海線の橋げた～

今年こそはと、希望を持っていきたいものです。
そして、近い将来、必ず、統一列車と一緒に乗りましょう。

左右は、韓事務局長が昨年6月に東海線視察旅行をしたときに撮ってきた写真です。左の橋げたは、新線建設に伴い撤去される予定です。出来ることなら残してほしい・・・



～ 金剛山に向かって伸びる東海線～
(手前が鉄道、奥が道路)



～ 朝鮮日報 2006年5月15日の記事より抜粋～

レールはレールでも大違い

作家 磯貝 治良
(三千里鐵道 副理事長)

京義線の列車試運転をめぐる、光がさしている。

試運転の話は過去に3度、不発に終わった。今度こそ4度目の正直。情勢分析はとて私の任ではないから、ただ5月17日の吉報を祈るとしよう。

いずれにしても、民衆の念願を背負って南北政府が粘り強く対話する過程そのものが、和解と統一に向かうプロセスだ。たかがレール、されど鉄の道。鉄馬は走り出したくて、高いいななきの声を放っている。

一方のレールはどうだろう。行き場を失って、ひたすら迷走している。

安倍日米軍事同盟政権のレールのこと。右手も左手もスッカラン。あるのは「拉致」だけ。「税理士法違反」も「人材派遣違反」も「薬事法違反」も立件不可能とみるや、ふたたび「拉致」で家宅捜索。「容疑者」が30数年前に留学生同盟に属したという口実で同本部を家宅捜索。まるで関係のない資料などを押収。常套手段にしてもエゲツナイ。旧日本軍の性奴隷問題での安倍発言に対してアメリカでは批判轟々の折、世論・ブッシュ工作の一手に使ったのだろう。

ブッシュと安倍のコンビは、どうやら風刺劇のネタに最適のようだ。

今年夏に光州のマダン劇集団「神明(シンミョン)」が来日し、マダンの光07を展開する。7月から8月にかけて関東、関西、九州の各地で「5月マダンクッー立ち上がる人々」を中心に公演する。もちろん1980年の光州抗争を扱ったもの。

名古屋でも8月12、13日に公演とワークショップが行なわれる。そこで、プレ公演あるいは前座で地元のメンバーがオリジナルのマダン劇をやろうとなって、台本書きの話が舞い込んできた。

80年代から90年代にかけて、マダンノリペ緑豆でマダン劇まがいをやって以来のこと。うまく書けるかどうか。ここはひとつ、ブッシュと安倍をクン両班とチャグン両班に模して登場させるしかない。というわけで、8月には腹を抱えて笑ってください(?)。



놀이패 신명 その沿革

1978年11月、全南大学タルチュム部・民俗文化研究会と全南大演劇部が合同で、マダン劇『コグマ(さつまいも)』を上演。

この公演は、光州(全南地域)初のマダン劇上演とされ、現場性(社会性)を前面に打ち出すことで、その後の全羅道マダン劇の方向性に強い影響を与えるとともに、マダン劇の本格的展開の土台を作ったとされている。

80年1月、全南大学の民俗文化研究会と演劇部が中心となり、それに朝鮮大タルチュム部と全南大国楽部の一部が合流して、劇団「クァンデ(広大)」を結成。「クァンデ」は、3月に、家畜(豚)の価格をめぐる農村問題をテーマとした『テジプリ』を第一回公演として上演。

第二回公演『韓氏年代記』の稽古中、「光州5・18蜂起」が勃発。「クァンデ」メンバーたちは、光州闘争の期間中、宣伝・広報などの文化活動家として奔走する。この「クァンデ」の活動スタイルは、80年代の文化運動全般に大きな影響を及ぼすようになる。81年5月、「光州5・18 一周年」を迎え、光州闘争の中心となった道庁前のYMCA体育館で『虎遊び』を上演。この公演は「クァンデ」の第二回目の公演であると同時に最後の公演となった。

『虎遊び』は、当時の戒厳下の政治状況のもとで、迂回的な表現を余儀なくされたが、韓国現代政治史の本質を鋭く表すことに成功し、以後、全国各大学の政治的なマダン劇公演に多くの示唆を与えた。

翌82年、「クァンデ」メンバーであったユン・マンシックを中心に劇団「シンミョン(神明)」を結成。

「シンミョン」は、「クァンデ」の全活動を継承するとして、国立劇場での『テジプリ』再演などの準備期間を経て、10月、創立記念公演・マダン劇『アンダムサリイヤギ』を上演。以後、毎年、新作を上演し続け、「クァンデ」の活動を受け継いで、光州地域のマダン劇運動の活性化をはかるようになる。

マダンの光'07 ホームページより引用

北側山林緑化事業が、汎国民的事業として展開されます。

昨年4月21日、NPO法人 三千里鐵道は、民族和解協力汎国民協議会の呼びかけに応じて、北域 開城(ケソン)市における『苗木支援及び南北共同植樹事業』に、都相太理事長以下三名が参加しました。

ソウル光化門から3台のバスに分乗して、都羅山に設置された『京義線道路南北出入事務所』において『出境』の手続きをし、非武装地帯に入り、軍事境界線を越えて北域に入った時の感慨は今も鮮明に記憶しています。

その時の話では、民和協が様々な市民団体と協力して、この北域山林緑化運動を汎国民的運動にするということでしたが、それがいよいよ実現していくのです。

実は、下記のニュースにある『平壤養苗場竣工式』には民和協からNPO法人 三千里鐵道に参加要請が来ていて、韓事務局長が参加する予定であったのですが、北側の都合により参加はかなわぬこととなりました。まことに残念ではありましたが、この北域緑化事業について、海外同胞が主体的に参加できるよう、その道を切り開いて行きたいと思います。



北側山林緑化のための 『同胞の森』 創立

<07年4月2日 聯合ニュース>

北域地域の山林緑化と生態系復元のための連帯である『同胞の森』が、4月2日、ソウル大学路の興士団で創立式を行い、発足した。

『連帯』には、『民族和解協力汎国民協議会(民和協)』、『ウリ民族助け合い運動』、『平和の森』など 20余りの民間団体が参加し、今後、養苗場の造成、南北共同植樹、山林病虫害防除、『1人 1年 1本 木を送る運動』など対北造林事業を推進する計画だ。

北側のパートナーは民族和解協議会で、今月中旬の開城植木行事に引き続き、28日には『平壤養苗場竣工式』を開催する。

『同胞の森』の結成は、昨年 2月北側民族和解協議会と亜細亜太平洋平和委員会が、南側民間団体に植樹運動を大々的に展開するための支援を要請したことから始まり、現在平壤と金剛山、黄海北道 ケブン郡、黄海南道 チョンドン郡などで、養苗場工事が進行している。

連帯側は「890万ヘクタールの北側山林面積のうち150万ヘクタールが、都市開発と里山開墾、伐採などによって荒廃したと推定される」とし、「さらに自然生態系が破壊されて生物が棲息する空間が減少し、生態系の回復にははるかに遠い状況」と伝えた。

『同胞の森』共同代表である丁世鉉『民和協』代表常任議長、金聖勲『ウリ民族助け合い運動』共同代表、東国大学 校理事長 ヨンベ師、朴インジュ『興士団』理事長は、この日の挨拶の言葉を通じて「北側の山を修復する事業は今すぐしなければならない至急なこと」であり、「北側の森を育てる事業は南北の和解と協力の時代を開いて行く、大きな水門になることである。」と強調した。

この日の創立式の参席者たちは『国民に差し上げる文』を通じて、「北側の地の 8割にもなる山の内、すでに 6分の 1 ほどの森が消えたことと推定される。」とし、北側の地に 200余りの養苗場を作って、年間 5千万本の木を植えると明らかにした。

『連帯』が計画した対北山林緑化事業期間は10年で、今年事業費として約26億ウォンの予算が策定された。創立式には『同胞の森』弘報大使である歌手オク・ソリさんも参加した。

着実に進展する南北経済協力

開城工団は、昨年4月に私たちが訪問した時は試験団地のみ
の稼働でしたが、昨年より第1期事業地域もその一部が既に分
譲され、現在では、22企業が稼働中であり、14企業が稼働準備
をしています。

労働者人口を見ますと、北側労働者 は1万1千名余、南側労働
者は 8百余人となり、1年で約50%増加したことになります。

これが数年後には、100万坪の敷地に200～300個の企業(企業
協同体を含む)が稼働を開始し、労働者人口も10万人を超える
水準になると見込まれているのです。

また、4月3日に、韓米FTAを締結することが合意されました
が、FTA協定発効1年になる日に設置される韓半島域外加工地
域(OPZ)委員会を審査し、一定の基準で開城工業団地や他の
(北朝鮮)地域を域外加工地域に選定することになることが決ま
りました。このことは、開城工団で製造されるSONOKO(South North Korea)商品の、米国市場への輸出が容易になると
いうことを意味しています。

開城工団は、まさに朝鮮半島の平和定着と南北協力推進の象徴的かつ中心的事業といえるでしょう。



～開城工団の縫製工場 Shin Wonにて～

【開城工業団地の分譲公告30日に、李在禎長官】

<07年4月23日 聯合ニュース>

統一部の李在禎(イ・ジェジョン)長官は23日、開城工業団地の分譲公告を30日に
実施すると明らかにした。中小企業組合中央会でを行った講演で述べたもの。

李長官は、開城工業団地は中小企業の未来であり、南北をつなぐ平和産業の核
心だとし、6月までに入居企業を選定し、11月前までにできるだけ多くの企業が開城工
業団地で工場を稼働できるようにすると話した。

30日に公告する残りの工場用地53万坪の分譲で、開城工業団地第1期事業(100
万坪)は最終段階に入る。李長官は、これは事業全体の20分の1にすぎないとしつ
つも、軍事的・戦略的拠点となる開城から北朝鮮が軍を撤収し、平和の拠点を作ると
いう重要な意味を持っていると強調した。

6月には1日10万キロワットを供給する送電塔と変電所が完工し、1日6万トン規模の飲用水・工業用水を提供する
浄水場と下水処理場が完備され、基本インフラが整う予定となっている。

第1期事業が完了すれば、最大500社・10万人の労働者が約20億ドルの製品を生産する工業団地に成長する見
通しだ。

李長官は、少子化による生産人口減少問題を解決し、北朝鮮核問題など安全保障面での不安が韓国経済に与
える悪影響を減らすためには、開城工業団地を中心に南北をひとつの経済体制にまとめていくことが重要だと説明して
いる。

また、開城工業団地が中小企業の活路を開き国内産業の新しい成長力になれば、朝鮮半島や北東アジアに平和が
もたらされるだろうと強調した。



□コリア国際学園(Korea International School 略称 KIS)開校のお知らせ

来年4月、大阪府茨木市に、『コリア国際学園 中等部・高等部』が開校します。

分断された祖国に翻弄されてきた在日コリアン社会において、民族学校もその例外ではありませんでした。
コリア国際学園は、二世・三世が主体となって、分断時代を止揚し、グローバル化する時代を見すえて作る
学校です。既に学校用地買収が済み、第一期生募集要項も発表されました。教員も公募中です。

※詳しくは、ホームページにてご確認ください。

<http://www.kis-korea.org>

統一研究院と包容政策

今回、講演して下さる李鳳朝氏は、今年1月に、韓国統一部に設置されている統一研究院の第9代院長に就任されました。では、統一研究院とはいかなる研究所なのでしょう。

まず、ホームページでその基本的性格を調べてみました。

□設立目的と主要機能

統一研究院は民族共同体の実現のための国民的力量を蓄積して、統一環境変化に積極的かつ主導的に対応できるように、統一問題に関する諸般の事項を専門的かつ体系的に研究分析して、国家の統一政策樹立支援に貢献することを目的にします。

□設立背景

1980年代後半以後、旧ソ連の解体と東欧圏の崩壊等、国際情勢の急変により、私たちの統一環境も変化し、政府は社会主義圏との交流拡大と南北韓統一外交を積極的に推進するようになった。

また国民の望ましい民族統一観の定着のためのプログラムを用意する必要性が増大し、統一論議の拡散と、体系的、専門的総合研究機関の必要性が増大した。

このような必要に応じて民族統一研究院法に依拠して、1991年4月9日、民族統一研究院が開院した。

□性 格

- ・国家の統一政策及び対北政策樹立支援のための『統一集賢殿』
- ・統一問題専門研究専門家で構成された政策開発機関
- ・北朝鮮及び統一関連学術情報センター

※昨年10月14日、NPO法人三千里鐵道主催の豊橋集会で講演して下さった丁世鉉元統一部長官も、1996年から98年まで、第3、4代統一研究院院長でした。

以上見てみてまずわかることは、対北政策の研究と政策立案の中心的位置にある統一研究院が、盧泰愚大統領の時代に設置されたということです。つまり、現在の野党であるハンナラ党の執権時だったのです。

93年に誕生した金泳三政権において、対北支援政策を大々的に開始したのは、南側の明確な対北政策転換を印象付けるものでしたし、だからこそ北の金日成主席との首脳会談実現の合意も可能だったわけです。これは金日成主席の急死によって実現しませんでした。

金大中政権の『太陽政策』と、それを引き継いだ現在の盧武鉉政権の『包容政策』について批判する人は、このことをすっかり忘れていと言わざるを得ないことがわかります。

今年12月には、大統領選挙がありますが、誰が執権することになっても、対北政策の原則は維持されるし、大きな変化はないに違いないということをしっかり覚えておきたいものです。



編集あれこれ・・・

前号の発刊からちょうど1年が経ちました。皆さんお変わりなくお元気でしょうか。昨年は開城工業団地の訪問報告がメインでしたが、今年のニュースレターはあまりビッグニュースがなく少し寂しいですが、それでも毎月の会費や募金をして下さってる方も多く、三千里鐵道を本当に陰から支えて下さっているのは、とても嬉しいです。この場をおかりしてお礼申し上げます。

さて、今年の7周年記念集会は、李鳳朝氏を迎えての講演会となります。皆様ご多忙とは存じますが、多くの方のご参加をお待ちしております！（セナッパ）

統一研究院院長(元韓国統一部次官)

李鳳朝 (イ・ボンジョ) 氏が語る

『6.15時代の南北協力 開城工団の現況と課題』



NPO法人 三千里鐵道は、昨春、民族和解協力汎国民協議会が主催する『北域苗木支援及び南北共同植樹事業』に参加して、ソウルからバスで非武装地帯と軍事境界線を越え、開城に行つて来ました。

主たる目的は苗木支援でしたが、何よりも、『開城工団』を見学できたことが大きな成果であったと思います。

『南北協力時代を開く開城工団』を目の当たりにした私たちは、この事業が南北の新時代を切り開いていくに違いないと確信しました。

それで、今年の6.15記念集会の講演主題を『6.15時代の南北協力 開城工団の現況と課題』とさだめ、統一部に所属し、統一政策及び対北政策立案の中心的役割をこなす統一研究院の李鳳朝院長に講演を依頼しました。

当日は、開城工団の広報ビデオなどを交えながら、開城工団の現況を詳しく知ることから始めたいと思います。ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

【学歴】

- 1973 馬山高等学校
- 1980 西江大学校政治外交学科
- 1983 西江大学校政治学修士
- 1988 米カリフォルニア大学東アジア研究所客員研究員
- 1994 西江大学校政治学博士修了

【その他主要活動】

- 2000.南北首脳会談随行人員
- 2001.南北長官級会談代表(代弁人)
- 2005.南北次官級会談首席代表

【経歴】

- 1995.10 統一院情報分析室第1分析官
- 1996.12 統一院統一政策室第1政策官
- 1998.10 大統領秘書室統一秘書官
- 2001.04 統一部統一政策室長
- 2003.04 国家安全保障会議(NSC) 政策調整室長
- 2004.07 統一部次官
- 2006.02 西江大学校招聘教授
- 2007.01 ~現在 統一研究院 第9代院長

6月10日(日) 午後2時 開場
午後2時半 開演

名進研ホール 3階

〒451-0045 西区名駅2-34-19 (1階 CAFÉ DE CRIE)
 JR名古屋駅下車徒歩5分

参加費：1,000円 (学生500円)

主催：NPO法人 三千里鐵道

電話：0532-53-6999

http://www.sanzenri.gr.jp/

